

令和2年度羽村市・青梅市合同「東京の空襲資料展」及びデジタルコンテンツ「東京の空襲資料展」の開催について

担当 企画政策課

1 羽村市・青梅市合同「東京の空襲資料展」

終戦から75年以上が経過し、戦争の悲惨さや平和の大切さを若い世代に伝えていく機会が減っています。東京の空襲被害や戦時中の様子、戦争の悲惨さなどを知ること、広く平和について考える機会となるよう、3月10日の「東京都平和の日」に合わせて、羽村市と青梅市では、「東京の空襲資料展」を合同で開催します。

期 間：令和3年3月1日（月）～令和3年3月12日（金）

※羽村市の土曜日・日曜日の開催は、市役所の開庁状況に準じます。

※青梅市は土曜日・日曜日を除く。木曜日（4日、11日）は午後8時まで。

会 場：【羽村市】羽村市役所1階ホール

【青梅市】青梅市役所 玄関ホール

内 容：羽村市郷土博物館・青梅市郷土博物館に収蔵されている空襲関連資料、東京都所有の写真パネル

入 場：無料



平成30年度の様子（羽村市）



平成30年度の様子（羽村市）



平成30年度の様子（青梅市）



平成30年度の様子（青梅市）

2 デジタルコンテンツ「東京の空襲資料展」について

目的：デジタルツールに親しんでいる若い世代に対し効果的に平和啓発を実施することなどを目的に、公式サイト上で平和資料が閲覧できる、デジタルコンテンツ「東京の空襲資料展」を開催いたします。ご自宅のパソコンやスマートフォンなどで平和関連の資料を閲覧し、平和について学ぶことができます。

公開期間：令和3年3月1日（月）～令和3年3月12日（金）

公開場所：羽村市公式サイト

<http://www.city.hamura.tokyo.jp/0000014519.html>



※青梅市公式サイトでも、青梅市郷土博物館に収蔵されている資料を公開する予定です。

内容：羽村市郷土博物館・青梅市郷土博物館に収蔵されている空襲関連資料 など

【イメージ】

